



CHITA TAKETOYO STATION EAST AREA

6回連続

知多武豊駅東にぎわいづくり検討WS

9月26日(水)の夜、知多武豊駅東のにぎわいづくりを考えるワークショップ(以下WS)「エキヒガEまちデザインラボ」の第3回を開催しました。参加者は、全員で28名でした。

この日は、まず最初に町有地の関連データの紹介や、エキヒガのヒントになる事例の紹介を聞いたあと、1人ひとりが自分の考える町有地の切り口をカードに示して仲間づくり。できあがった5つのグループごとに、駅前の町有地の活用プランを考えました。

みんなのアイデアが重なり合ってきた案は、どれも夢があり、人々が集う楽しいスペース。これからが楽しみな、楽しい会となりました!

町有地の活用プランを考えよう/アイデア編

3

1. プチレクチャー「町有地活用に向けて」

事務局から、人口・世帯数の推移や、名鉄・JRの駅の利用者数の推移などについて説明がありました。またアドバイザーから、エキヒガのヒントになる事例の紹介がありました。

事例① TANEYA (シェア店舗) / 春日井市

地元店主で組織。支払い可能金額でリノベ費用算出

事例③ 喫茶ランドリー (リーススペース付き) / 墨田区

地域の居場所づくりが専門の建築会社がニーズを調査して計画

事例② ままや勝川 (複合商業施設) / 春日井市

まちづくり(株)企画。ニーズに合ったテナントを誘致

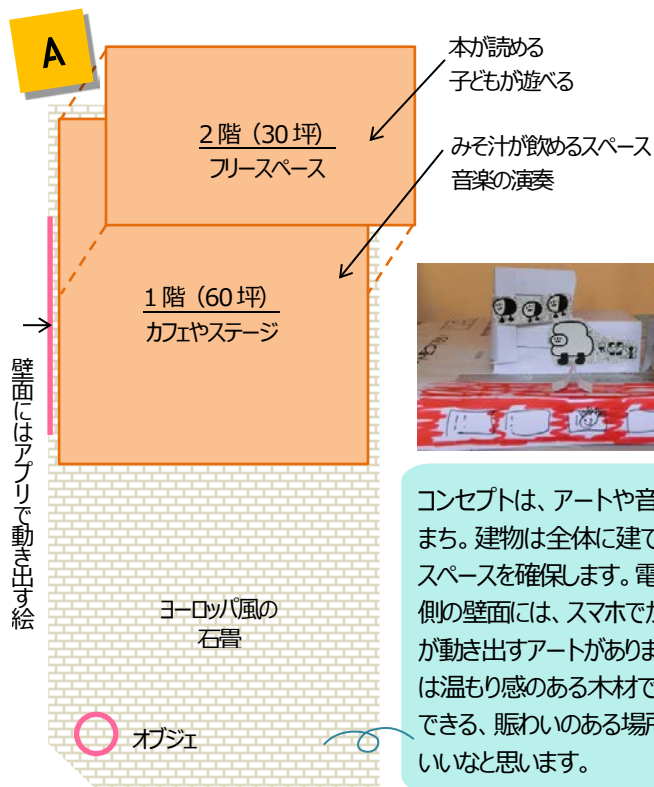
事例④ 南池袋公園をよくする会(公園の管理運営) / 豊島区

地元・行政等で組織。イベントや資金調達の仕組みで活動を継続



3. グループワーク「町有地活用プロジェクト・シートをつくろう!」

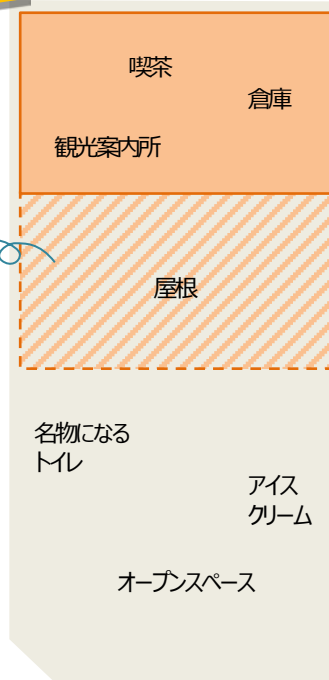
1人ひとりが自分の考える町有地の切り口をカードに示して仲間づくりを行い、グループにわかれたあと、チームで1つの駅前の町有地の活用プランを考えました。

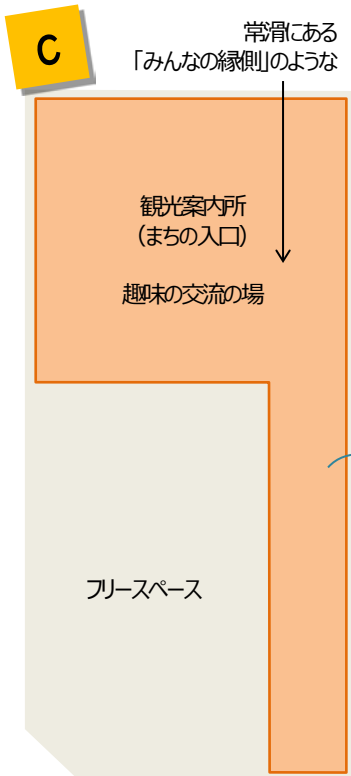


食べ物屋は民間で任せて、町にしかできないオープンスペースに。他で買ってきたものをここで食べられるといい。アイスクリームくらいはここで出してもいい!



コンセプトは、アートや音楽のあるまち。建物は全体に建てず、広いスペースを確保します。電車が通る側の壁面には、スマホでかざすと絵が動き出すアートがあります。建物は温もり感のある木材で。音楽ができる、賑わいのある場所になるといいなと思います。

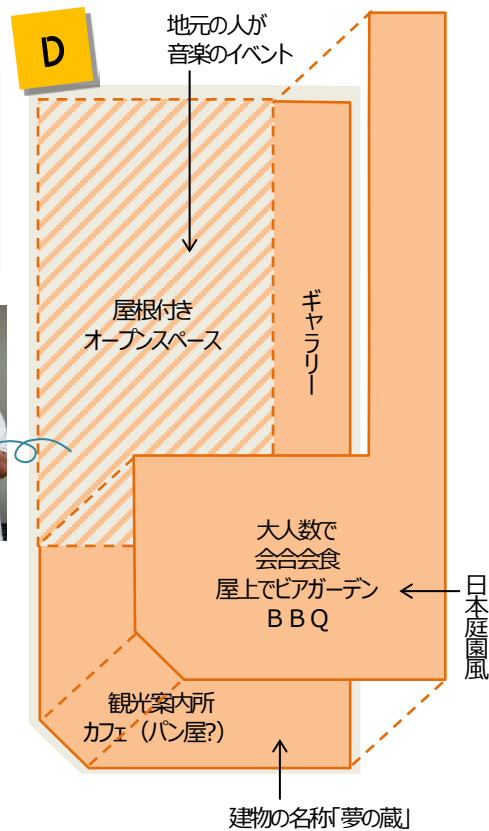




夢の蔵的な観光案内所は、商店街や転車台とかまでの広い範囲に歩いて行ってもらうまちの入口になってほしい。また、ヨガや手芸などで集まって交流できるフリースペース。建物はL字でロータリー側が屋外のフリースペースになるイメージです。



地元の方が使いやすいものにした。屋根付きのオープンスペースでイベント。屋上で電車の人に手をふりながらビールを飲んでいたら、電車に乗っている人も、今度寄っていかよとなるかもしれない。部屋は臨機応変に3つにしたり1つにしたりできるといい。



カラフルなきれいなテントが20個30個があると、とてもかわいいでしょ！電車から、何かやってる、バザーをやってるみたい、とわかるといい。土日中心に夜屋まで。魚の日とか、キャベツの日とかあってもいい。テントは常設で、月契約、週契約など、ある程度固定した方がいいのかなと思います。小山にはシンボルツリーがあって、森の雰囲気になるといい！

ひとことアンケートより かなり具体的になってきた気がします。今後どのように進んでいくのが楽しみです／どのグループの意見も夢があり、素敵なまちづくりができるのではと感じられました／みなさんのアイデアが素晴らしい／新たな町の顔をどうしようかという視点で考えられた／けっこうみんな同じような方向性だぞ ほか

お問い合わせ：
武豊町役場 建設部都市計画課
TEL：0569-72-1111
FAX：0569-73-0001
✉ toshi@town.taketoyo.lg.jp